

2020年5月7日

3年生の皆さんへ ~3学年職員からのメッセージ~

**新型コロナウイルス感染症に負けないぞ！
今の我慢と辛抱が早期収束につながります。
がんばろう！3年生の皆！**



佐々木崇志(学年主任)

学校が休校になり、もう2ヶ月になります。3年生の皆さんはどのような毎日を送っていましたか。長い時間を家庭で過ごしたり、やりたいことを我慢したり、よく頑張りました。「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣はできていましたか？ときには体を動かし健康な体と心をこれからも大切にしていきましょう。

さて、5月から学校が再開できることを期待していましたが再度の休校延長になってしまいました。きっと早く友達に会いたい。勉強したい。高校受験の準備をしたい。様々な思いでいることと思います。不安なことや心配なことたくさんあることでしょう。そんなときは、一人で抱え込まず、いつでも中学校に電話をしてください。先生方はいつでもみんなからの相談を待っています。そして学校が再開されたら、一緒に遅れた勉強の挽回に取り組んだり、中学校生活最後の一年を楽しく過ごしたりしましょう。先生方はその日のためにしっかりと準備をして皆を待っています。

野田市美(副主任・1組担任)

「3年生になったらこんなことを頑張りたい」「こんなことをやってみたい」と思う間もなく、3年生がスタートしてしまいました。皆さんだけでなく、世の中も戸惑うことばかりです。そんな今だからこそ、これまでの自分を見つめ直し、元の生活に戻れたときに行動できるよう、夢の達成プランを立ててみよう。想像できなかった状態だからこそ、皆さんにできないことなどないと思える世の中です。当たり前でできていたことが、当たり前ではなかった。そのことに気付けたことに感謝して、皆さんに会えることを楽しみに待っています！

工藤裕貴(2組担任)

中学校生活最後の1年のスタートが、このような形になってしまい、とても残念に思っています。皆さんも同じですね。今まで、当たり前のように過ごしていた学校生活は、実は当たり前ではなく、幸せなことだったのだと、強く感じています。そして今は、その幸せな生活を取り戻すための大切な時期です。学校が再開したら、どのようなことを頑張りたいのか、どのような目標を立てたら良いかなど、自分と向き合う絶好の機会でもあります。今この瞬間を前向きにとらえ、元気な姿で皆さんと会えることを楽しみに先生も頑張ります！

白岩千佳子(3組担任)

「当たり前」に生活することの「当たり前」って何なのだろうと、最近考えます。これを機に「当たり前」がどんどん変わっていくのかな、それに対応するのは大変なのかなと。でも、どんな困難にも対応できる力が我々にはあります。そうやって先人たちは歴史を築いてきたのですから。白岩はこの経験をどう人生に生かすのか、そんな難しいことを考えながら、..皆さんに早く会いたいと思っている毎日です。希望を持って過ごそうね。

金津貴徳(4組担任)

今年度も皆さんと共に学年を持ち上がり、嬉しい気持ちの反面、様々な思い出を作る時間が少なくなり、残念です。しかし、在宅時間が長い中、受験生として、中学校三年生として、そして家族の一員として深く考える時間を持ってください。そして、今まで通り、心優しく、何事もやる時はピシッとやる素敵な皆さんでいてください！今年もよろしくお祈りします。

早坂協子(進路指導主事・副担任)

皆さん、大変な日々が続いていますが、元気に過ごしていますか。ニュースを見れば、つらい気持ちになってしまいますね。どうしても「生命」について考えてしまいます。かけがえのない命を輝かせるためにどうすればよいのか、考えなければいけないのだと思います。早く会えるように祈っています。

中村友希乃(副担任)

みなさん毎日元気に過ごしていますか？友達と会える大切さやひとりで勉強することの大変さ、家族がいて衣食住があるありがたさを感じてることと思います。早くみんな会える日を楽しみにしています！